

BUNTO NEWS



小説家
なか
中
まさ
ひろ
真太

伊賀市上野丸之内「SOCIAL CLUB EVE GOTTI」にて

TOPICS

作家デビュー

昨年、小説に丸一ヶ月を捧げてみようと決意し、貴重な時間をドブに捨てるような気もしましたが、そうして書きました『無駄花』は、第十四回小説現代長編新人賞という文芸賞で奨励賞をいただき、作家デビューと相成りまして講談社より単行本も刊行されました。受賞はもとより雑誌での一挙掲載、また単行本の刊行以来、様々な方からお褒めのお言葉を頂戴していることは誠にうれしいかぎりです。すでにお読み頂きました皆様にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

『無駄花』は現代社会を舞台にした物語です。執筆に際しては、正味誰が読むことになるか分かりません。特定の読者層を想定することはできませんでした。そこで自分の好きなピカレスクロマン（悪漢小説）という、十七世紀頃ヨーロッパで流行したスタイルを踏襲しました。この形式の物語は逆説的な含みがあり好きでした。人は普通自分の考えを口には出さないとと思うので、行動を中心で描く劇や映画よりも、独白体小説でしか表現できない人間性的一面もあるようにも思いました。

英國の文学学者サミュエル・ジョンソンの芸術の定義づけは、「芸術は人生をより楽しくさせるが、より耐えるものにしなくてはならない」というものです。これは私が好きな小説や映画、音楽にまでそのまま当てはまる定義でした。私もそういうものを念頭に置きながら、まずは読むに耐えるものを目指しました。

そんな私の小説をフツンと笑って読んでくれたり、読後なにか思つて頂けた方は、きっとその人生のどこかの時点で、多数派を敵にまわした、そんな経験をお持ちなのではないかと思います。私はそんな一人の味方でありたいと常々思つておりました。ある意味で『無駄花』は多数派の九十九人に對してのアンチテーゼなのです。これからも私なりの作品を創作して、作家としての活路を見出したいと念願しております。わが町、伊賀上野の皆さん、御精読御批判の程を、それこそ隅から隅まで随と乞い願い上げ奉ります。

こだわり
人生乾杯

二人だからこそできた、たくさんの挑戦。

幼い頃から音楽をはじめ、それぞれの音楽人生を歩んできた杉本久美さんと恒岡佳代さん。現在それぞれの音楽活動のほか、二人で一緒に活動しているのは、演奏ユニット「アンサンブル華音」、リトミック講師、音楽療法士である。高校時代は音楽関係に進学を志す者として顔見知り程度だったが、数年ぶりに産院の母親教室で偶然再会、一ヶ月違いで第一子を出産した。そこからママ友として親交を深めていった。数年後、恒岡さんが杉本さんに声をかけ、共にリトミックの勉強へ。それから演奏ユニット、音楽療法、だんじりのお囃子など音楽にまつわる多くのことに一緒に挑戦してきた。

再会して三十年ほど。「一人だとできなかつた事も、一緒だったからやつてこられた」と話す二人は、お互いが音楽の、また人生のパートナーとして、なくてはならない存在だという。今や、阿吽の呼吸で即興演奏もお手の物なのだとか。これまで、自分たちの音楽を聴いた老若男女たくさんの方々の笑顔を見て、音楽の力を実感してきた杉本さんと恒岡さん。「音楽は楽しい!」を伝えるために、最高の相棒と共にこれからも活動していく。

(文 広報事業委員 宮田なぎさ)



ピアノ
杉本 久美 さん
(上野田端町)



クラリネット
恒岡 佳代 さん
(佐那具町)

文化
あれこれ
春夏秋冬

十七音でできること 私が俳句を教える理由

伊賀に生まれ育ち、今は伊賀地域の小学校教員。教室で伊賀の文化である俳句を子どもたちに伝えています。「十七文字ではなくて、十七音です」子どもたちに俳句を教える時、必ず伝える言葉です。その十七音について問うと子どもたちは「少ないから作文より楽」と答えます。ところがいざ始めると一音違うだけで全く異なる意味になる俳句で自分の思いを伝えるために悩み、句会をするとき自分の句がほめられることで自分自身がほめられているような気分になつたり、普段の授業では自分が大活躍しているのに、他の子が皆から大絶賛されていることを悔しがってみたり、自分が思っていた以上の感想をもらい驚いたりと、実作と意見交換を経験することにより、もう誰も十七音が「少なくて樂」とは言わなくなります。子どもたちの気付きと感動、これが私が俳句指導をやめられない理由かもしれません。昨年度の六年生は、全校集会での修学旅行詠の句の発表、卒業文集への寄稿をしました。また俳句クラブを創設し、担当学年以外の子らとも俳句に取り組んでいます。学校で詠まれた句は、芭蕉祭に応募、令和元年は六人が入選しました。研修で訪れたオーストラリアで指導した句も三名が入選しました。私自身も毎日俳句を詠んでいます。現在は育児休暇中。家族で過ごす日々の感動を客観的に捉え詠むことで、後々振り返って気持ちを整理したり思い出したり、移り変わる季節と我が子の成長に父としても感動を覚える日々です。俳句は私の人生そのものです。これからも、自分が詠み続けるとともに、わたしの教える児童たちにもその魅力を伝え続けたいと思います。

(担当 広報事業委員 今西由佳)



小学校教諭
森永 佑樹 さん
(菖蒲池)





4輪レーサー
つじ もと し おん
辻本 始温 さん
(駒澤大学一回生)



透明感の塊のような乙女が、包み込むような涼やかな声で、優しく話しかけ始めた。父の影響で、小5でレーシングカートを始め、メキメキと頭角を現した。14歳で国際レースに出場。フランス、イタリア、スペイン、オーストリア、ベルギーへ。

高2の時、日本カート選手権X30クラスで31人中女子がただ一人という、男女もハンデも無い闘いを制し、2度表彰台に上がる。と同時にカートレーシングチームのオーディションを受けて合格。高校在学中に到達したい夢であった、カートレース最高峰のOKクラスに高3で参戦を果たした。

そしてこの春、普通自動車免許を取得。有名なプロレーサートレーナーの住む東京の大学を、レーサーと勉学を両立させ、見事合格。大学はコロナ禍でリモートとなるも、富士スピードウェイなどで地道な練習を重ねている。「絶対男子に負けない女性レーサーになりたい。20代でF3に上がるのが夢。実力を磨き、日本で結果を出して世界で活躍して、未来の女性ドライバーの道筋をつけたい」と、輝く瞳で語る。

公道を走る中、危険な運転も多いと感じ、交通事故を無くす発信もして行きたいと言う。

日本、世界の人に伊賀をもっとアピールしたい！とも。正に、ギャップに驚く。全面的に応援したい！

(文 広報事業委員 楠本知子)



努力でプロを目指す女性レーサー



オーケストラは敷居が高い？

みなさん、「オーケストラの演奏会」と聞いてどう感じるでしょうか。まだ「敷居が高い」「眠くなりそう」という方が多いのかな、と思います。そこで、友人にも尋ねてみました。

まずは高校時代の友人から。「なんか聴きに行きづらいというか。難しそうだから行かないかな」なるほど。難しいから行かない。そして大学時代の友人は、「敷居が高い。聴きに行く時にドレスコードとかありそう。え? ジーパンにTシャツでもええの? ちゃんとした格好じゃないとあんイメージやったわ」もちろんどんな服装でも問題ありません。裸でなければOKです。

最後にもう一人、大学時代の友人。「吹奏楽のコンサートはよく行くけれど、オーケストラは行かない。同じ演奏会でも吹奏楽は観客との距離が近い」確かに吹奏楽はポップスの曲を演奏することも多いので、より身近に感じられるかもしれませんね。

実は、私も以前は同じことを思っていました。小さなころからピアノを習い、姉の影響もあり自然と吹奏楽の道へ進み、ファゴットは高校の吹奏楽部でたまたま始めました。高校を卒業しても、私の頭の中は「音楽」といえば「吹奏楽」一色でした。

そんな時に、恩師から「オーケストラで吹いてみないか」とお誘いをいただき、伊賀オケに入団しました。もちろんオーケストラは初めての経験。入団してすぐは分からぬことだらけでした。高校を卒業しても、私の頭の中は「音楽」といえば「吹奏楽」ですが、オーケストラの中で吹くことを続けていくうちに、吹奏楽とはまた違つ面白さや繊細さ、気持ち良さを発見することができ、気が付けば伊賀オケに入団して約10年になります。

オーケストラは決して敷居が高い訳ではありません。もちろん、プロとアマチュアの演奏会では様々な違いがあるとは思いますが、プロの演奏家の中にも、きっと私のようなオーケストラへの入り方をされた方もいらっしゃると思います。経験や知識の有無に関わらず、どなたでも楽しめるのが音楽ではないでしょうか。オーケストラはその「音楽」の中の一つにすぎません。

コロナ禍で一時は途絶えた演奏会も、少しずつ開催されるようになつてしましました。みなさまもそれぞれの事情が許せば、これからぜひオーケストラの演奏会へ足を運んでみてください。



伊賀コミュニティオーケストラ
ふく もり まみ
福森 万実 (ファゴット)

「おでん問題」

寒い季節になつてくると、「おでん問題」が頭をよぎり始める。果たしておでんは、メインのおかずになるかどうかという問題である。

年がら年中お酒を飲んでいた昔の自分には、思いつきもしなかつた難問だ。

ちなみに現在、僕はおでんをごはんと一緒に食べる。しかし食べ終えたあとでいつも、これでよかつたのかと自問自答してしまうのはなぜなのか。水餃子でごはんを食べたときのような、なんだかしつくりとこない感じは……。

ちなみに関東住まいでおでんとなると、ちくわぶが入つてくることがある。おおざっぱにいえば、小麦粉で作ったちくわぶが入つてくるのだ。主食の代わりになるので、お酒なしのときには頗もし味方だったりする。

けれどこのちくわぶ、関東おでんに必ず入っているというわけではない。関東のコンビニでも扱っていない店があるし、わが家でも出ない。僕以外に人気がないからだ。悲しい。

そういうえば以前、仕事で三重県の人と話していて、おでんは味噌味だと聞き驚いた。え、名古屋じゃないのにそんなのあります？ それとも田楽みたいに味噌をつけるんですけどと盛りあがりかけたところで別の担当者が来てしまい、会話が途中で終わってし



伊藤たかみ

1971年生 上野高校出身、早大卒 小説家
『八月の路上に捨てる』(文藝春秋)で第1~3回芥川賞。
『ぎぶそん』(ポプラ社、坪田譲治文学賞)など児童書も手がける。

また。あとになつて考えてみると、東海よりのお宅なら赤味噌で煮るのかかもしれない。味噌煮のおでんは一度も食べたことがないものの、それならごはんに合いそうな気もして、ちょっとうらやましく思つてしまつた。

さてこうなると、わが伊賀地方のおでん事情とやらも心配になつてくる。僕の両親は共に北海道出身なので、実家の味が参考にならないのだ。

伊賀のイメージからすると、関西風のおでんのような気がするのだけれど、どうだろう。すきとおつたこんぶ出汁で作るおでんには、関西らしく牛すじやタコ足も入るのか。山の幸まであると伊賀らしくていいが、タケノコなんかも入れていいのか。

だがおでんの種より何より、ごはんと食べて合うのかどうかが気になつて仕方がない。

というのも実は三重県民、美味しい酒を作るくせに、あまり飲まないクチらしい。数年前の国税庁データ調べてみたところ、一人あたりのアルコール消費量は全国都道府県中でなんと44位。逆にいえば、おでんを酒以外で食べている人が多いはずなのである。なのに、この問題についてあまり触れないところをみると、伊賀人って結構、おおざっぱなのかもしれない（僕が細かいだけか）。

しかしまあ結局、おでんとなると、一番合うのは日本酒なんでしょうね。なにせ日本酒をおでんの出汁で割つてくれる店もあるぐらいだもの。太宰治の小説なんかでも、たまに読み返してみると、やけに酒とおでんが登場してくることに気づく。このセントがよほどお気に入りだつたらしい。僕も年末年始くらい、太宰を見習うとするか。おでん問題もまた来冬でええわさ。



BUNTO EVENT INFORMATION

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

伊賀発 創作ダンスエンタインメント –SHINOBI– “こんな忍…見たことないッ！”

『忍びの国』伊賀市において「忍者」をテーマにしたこれまでにない創作ダンスイベントを開催！！
全国大会優勝等で活躍する「三重高校ダンス部」をゲストに迎え、地元伊賀や関西からの実力派ダンスチームの7組が出演し、熱いステージを繰り広げる！



- 開催日時 2021年1月31日(日) 開場14:15 開演15:00
- 会場 伊賀市文化会館 さまざまホール
- 料金 <全席指定>
 - 【前売】一般1,000円 会員900円 高校生以下500円
 - 【当日】一般・会員共1,000円 高校生以下500円
- 出演
 - SOUL FLOWER ダンス スタジオ(伊賀市)
 - 宙(SORA)【中藤利莎ダンススクール】(滋賀県)
 - Eternal Concept【宇佐美佳苗ダンススクール】(京都府)
 - GU-FIRES【京都カポエイラアカデミア】(京都府)
 - HDC ninja【HIRO DANCE COMPANY】(大阪府)
 - HDC shinobi【HIRO DANCE COMPANY】(大阪府)
- GUEST 三重高校ダンス部「SERIOUS FLAVOR」(松阪市)
- 発売日 12月6日(日)

ぶんとチャイルドクラシックプログラム —おなかのなかから小学生になるまで—

ママとおなかの赤ちゃんに贈る、初めてのコンサート
心地よい音楽で赤ちゃんと一緒にリラックス！

第2回 おなかのなかからクラシック

- 開催日時 12月5日(土) 開場10:00 開演10:30
- 出演 吉岡克典(Vn)、吉岡麻梨(Pf)

第3回 おなかのなかからクラシック

- 開催日時 2021年1月19日(火) 開場10:00 開演10:30
- 出演 矢巻正輝(Tb)、梅田望実(Pf)、
佐藤直美(朗読)
- 会場 伊賀市文化会館
- 料金 無料
- 対象 妊娠中のお母さまと、
大人の同伴者2名様まで
- 申込受付 ☎22-0511で受付中

第2回
第3回
共通

なるほど～クラシック 口マン派音楽の楽しみ Vol.2 ～ブラームスの魅力に迫る～



「クラシックのいろは 2020」をわかりやすく鑑賞するための無料レクチャー！
この講座を受けると、より一層楽しめること間違いない！

- Vol.15 ブラームスの努力の結晶、第一交響曲
ブラームスとベートーヴェンの関係
- Vol.16 ブラームスのピアノ小品の名作を味わう
ブラームス、晩年の集大成

講師：鳥居明夫

(伊賀コミュニティオーケストラ指揮者)

- 開催日時 2021年1月30日(土) 14:00～
- 会場 伊賀市文化会館 多目的室
- 料金 無料(事前申込み不要)



BUNTO ART EXHIBITION

2021年
1.19(火)
▼
1.24(日)

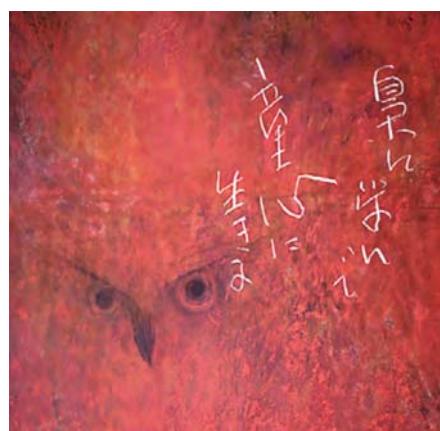
OPEN9:00～19:00

上田保隆遺作展

抽象の時代から伊賀者の化身まで

「梶(ふくろう)」を「伊賀者の化身」として自らの画境を拓いた画家・上田保隆氏(三重県洋画協会前会長)の遺作を中心に展示し、深化の軌跡を伊賀への想いと共にたどる。

会 場 伊賀市文化会館ホワイエ・ロビー・多目的室
協 力 NPO法人三重県洋画協会・二紀会三重支部
入 場 無料



BUNTO ART EXHIBITION

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

第16回市展「いが」(伊賀市民美術展覧会)

市展「いが」に出品しませんか
伊賀市文化会館で開催します。

日 時 令和3年3月17日(水)~21日(日)
10:00~19:00 (最終日は16:00まで)

作品搬入 令和3年3月2日(火)正午~19:00

場 所 伊賀市文化会館 (伊賀市西明寺3240-2)

部 門 ○絵画 ○彫塑工芸 ○写真 ○書

※出品無料 1部門につき1人1点

必ず募集要項で詳細をご確認のうえ出品してください。

募集要項・出品申込書は伊賀市役所本庁玄関受付・文化交流課・各支所振興課・各公民館・伊賀市文化会館ほか文化ホール等にあります。募集要項は伊賀市ホームページからもダウンロードできます。

お問合せ 伊賀市企画振興部文化交流課 TEL 22-9621
(公財)伊賀市文化都市協会 TEL 22-0511

大人のワークショップ

『迎春』寄せ植えで愉しむお正月飾り

12月18日(金)、19日(土)

①10:00 ②13:30

会 場 赤井家住宅

(伊賀市上野忍町2491-1)

講 師 浅利 典子

料 金 2,200円 (材料代含む)



※写真はイメージです

受 付 12/6㈰午前10時から電話受付 (22-0511)

※各回先着10名

1本のお電話でのお申込みは4名まで。

2021年
1.15 (金)
▼
1.17 (日)

OPEN9:30~17:00
最終日 16:00迄

第49回伊賀陶芸会展

陶と花 —陶を観、花を愛で、茶を喫す—

伊賀焼の陶器といけばなの数々で新春を華やかに彩る伊賀陶芸会員展「陶と花」。今回は、「先人に学ぶ」と題した伊賀市出身の日根野作三の茶盤の特別展示や呈茶会、各作家の銘々皿の特別販売などが楽しめる。

会 場 伊賀市文化会館ホワイエ・ロビー
出 展 伊賀陶芸会／伊賀華道協会
入 場 無 料
呈茶料 500円(お菓子、お抹茶)

特別呈茶会 1.16(土)
10:00 ~ 15:00

作家の創作茶盤の中からお好きな茶盤を選んで、伊賀の老舗和菓子屋の上生菓子とお抹茶を喫していただけますのでご参加ください。



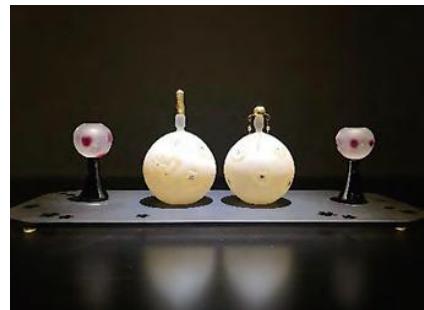
2021年
2. 5 (金)
▼
2.11 (祝)

OPEN9:30~18:00
最終日 15:00迄

AKAIKE ART GALLERY 2021

硝子雛展 V GLASS HINA DOLL EXHIBITION 5

宝石のように美しく輝くガラスの「おひなさま」。毎年大人気の「硝子雛展」を今回も開催します。全国で活躍する約30人のガラスアーティストがひとつひとつ丁寧に作り上げたガラスのおひなさまをお楽しみください。



会 場 赤井家住宅 (伊賀市上野忍町2491-1)
入場料 入場無料 ※作品の販売、飲食物は有料
その他 作品の引き渡しが後日となる場合があります。
■武家屋敷カフェ Café de bunto お抹茶セット400円 ほか

2021年
2. 5 (金)
▼
3. 3 (水)

OPEN9:00~16:30
2.16 (火) 休館

武家屋敷 ART GALLERY 2021

硝子で愉しむ「桃の節句」展

全国で活躍するガラスアーティストたちが、それぞれの技術や作風で表現する「桃の節句」。季節を感じる美しく、可愛いガラス作品が、歴史情緒あふれる武家屋敷の和の空間を彩ります。



会 場 入交家住宅 (伊賀市上野相生町2828)
出 展 硝子アーティスト約20名
入場料 入場無料 ※作品の販売は有料
その他 作品の引き渡しが後日となる場合があります。

BUNTO EVENT INFORMATION

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

ピラティス

日	毎週木曜日 7回コース 2021年2月4日(木)~3月25日(木) ※2月11日休講 11:00~12:00(受付10:30~)
所	伊賀市民体育館 管理棟
料	3,500円 対 一般
定	15名 ※先着順、定員になり次第締切。



THE SLOW® リンパドレナージュ

日	毎週火曜日 2021年2月16日(火)~3月30日(火) ※2月23日休講 13:00~14:00(受付12:30~)
所	しらさぎ運動公園 管理棟
料	500円(1回) 対 一般



マットエクササイズ

日	毎週月曜日 5回コース 2021年3月1日(月)~3月29日(月) 11:00~12:00(受付10:30~)
所	伊賀市民体育館 管理棟
料	2,500円 対 一般

トランポリズム

日	毎週火曜日 6回コース 2021年2月16日(火)~3月30日(火) ※2月23日休講 19:30~20:30(受付19:00~)
所	しらさぎ運動公園 管理棟
料	3,000円 対 一般

Let's YOGA in 文化会館

日	毎週水曜日 9回コース 2021年2月3日(水)~3月31日(水) 11:00~12:00(受付10:30~)
所	伊賀市文化会館 リハーサル室
料	4,500円 対 一般

エアロビクス

日	毎週水曜日 9回コース 2021年2月3日(水)~3月31日(水) 19:30~20:30(受付19:00~)
所	伊賀市民体育館 管理棟
料	4,500円 対 一般

骨盤矯正ストレッチ

日	毎週木曜日 6回コース 2021年2月18日(木)~3月25日(木) ※2月11日休講 13:00~14:00(受付12:30~)
所	伊賀市文化会館 リハーサル室
料	3,000円 対 一般

ラテン系フィットネスZUMBA

日	毎週木曜日 7回コース 2021年2月4日(木)~3月25日(木) ※2月11日休講 19:30~20:30(受付19:00~)
所	阿山B&G海洋センター
料	3,500円 対 一般

Let's YOGA in 市民体育館

日	毎週金曜日 7回コース 2021年2月12日(金)~3月26日(金) 11:00~12:00(受付10:30~)
所	伊賀市民体育館 管理棟
料	3,500円 対 一般

夜しあわせヨガ

日	毎週金曜日 7回コース 2021年2月12日(金)~3月26日(金) 19:30~20:30(受付19:00~)
所	伊賀市民体育館 管理棟
料	3,500円 対 一般

日時 所場所 料金 定員 講師 対象者 受付申込受付

ホールこれから情報

校正時点での情報です。催しについては、それぞれの催しの主催者へお問い合わせください。

伊賀市文化会館

日付	催物名	入場料	主催／問合せ先
12月5日（土） 10:30~	第二回 おなかのなかからクラシック	無料	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
12月6日（日） 13:30~	人権を考える市民の集い2020	無料	伊賀市・伊賀市教育委員会 ☎22-9683 (人権生活環境部 人権政策課 安田)
1月15日（金） ~17日（日） 9:30~17:00	第49回伊賀陶芸会展 陶と花 —陶を観、花を愛で、茶を啜す—	無料	伊賀陶芸会事務局 ☎51-4342(寺元) 共催:(公財)伊賀市文化都市協会
1月16日（土） 14:00~	bimonthlyConcert Vol.23 新春を彩る音楽の調べ ~器楽で紡ぐ歌の旅~	500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
1月17日（日） 14:00~	ファミリーで楽しめるコンサート ケロポンズ ウキウキ!わくわく!リズム遊び	一般 1,500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
1月19日（火） ~24日（日） 9:00~19:00	上田保隆遺作展 抽象の時代から伊賀者の化身まで	無料	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
1月19日（火） 10:30~	第三回 おなかのなかからクラシック	無料	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
1月24日（日） 14:00~	大阪交響楽団 New Year Concert 展覧会の絵	一般 3,000円 小・中学生1,000円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
1月31日（日） 15:00~	伊賀発 創作ダンスエンタテインメント SHINOBI	一般 1,000円 高校生以下500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)

青山ホール

日付	催物名	入場料	主催／問合せ先
12月5日（土） 13:30~	2020 人権のつどい	無料 (申込必要)	伊賀市・伊賀市教育委員会 ☎52-1112 (青山支所振興課)
12月6日（日） 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎52-1109 (青山ホール)
12月13日（日） 13:00~	Note&Rest ピアノ発表会	無料	Note&Rest ☎090-5871-5104 (一ノ瀬薰)
1月10日（日） 13:00~	令和3年 成人式	無料	伊賀市教育委員会 生涯学習課 ☎22-9679

あやま文化センター

日付	催物名	入場料	主催／問合せ先
12月6日（日） 14:00~	上野仏教会 祈りとコンサート ～新型コロナ終息への願い～	自由席 1,000円	伊賀市社会福祉協議会 上野仏教会 ☎090-8738-2686 (別所)
1月10日（日） 13:00~	令和3年 成人式	無料	伊賀市教育委員会 生涯学習課 ☎22-9679

(お問い合わせ)

(公財)伊賀市文化都市協会 ☎0595(22)0511 Fax0595(22)0512 <http://www.bunto.com>
伊賀市文化会館 ☎0595(24)7015 青山ホール ☎0595(52)1109
あやま文化センター ☎0595(43)1125

BUNTO TICKET

2021年1月16日（土） 開場 13:30
開演 14:00

bimonthly Concert Vol.23
新春を彩る音楽の調べ
～器楽で紡ぐ歌の旅～



酒井彩愛
(フルート
・ピアノ)



■会場 伊賀市文化会館

自由 一般 500円

発売中

2021年1月24日（日） 開場 13:15
開演 14:00

New Year Concert
『展覧会の絵』



【出演】指揮：寺岡清高 演奏：大阪交響楽団
【演奏曲目】

シュトラウス二世／シャンパン・ボルカ
ムソルグ斯基／組曲「展覧会の絵」ほか

■会場 伊賀市文化会館

指定 一般 3,000円
SaMaZaMa Club会員 2,500円
小中学生 1,000円

発売中

2021年2月7日（日） 開場 13:15
開演 14:00

クラシックのいろは 2020
ブームを究める Vol.1
王道まっしぐら！



■会場 伊賀市文化会館

単発指定席 1,800円
自由席 一般 1,500円
SaMaZaMa Club会員 1,300円
高校生以下 500円
ペアチケット 2,400円

発売中

2021年2月27日（土） 開場 13:30
開演 14:00

bimonthly Concert Vol.24
音が描き出す情景



■会場 伊賀市文化会館

一般 500円

12/12(土) 発売

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

2021年1月17日（日） 開場 13:15
開演 14:00

ファミリーで楽しめるコンサート
ケロポンズ
ウキウキ！わくわく！リズム遊び



■会場 伊賀市文化会館

指定 一般 1,500円 発売中

※3歳以上有料。2歳以下の子様は保護者様の膝上に限り無料。
お席が必要な場合は有料となります。

2021年1月31日（日） 開場 14:15
開演 15:00

伊賀発 創作ダンスエンタテインメント -SHINOBI-

『忍びの国』。伊賀市において「忍者」をテーマにしたこれまでにない創作ダンスイベントを開催！全国大会優勝等で活躍する「三重高校ダンス部」をゲストに迎え、地元・関西からも実力派のダンスチームが数組出演し熱いステージを繰り広げます。



■会場 伊賀市文化会館

指定 一般 1,000円・高校生以下500円

12/6(日) 発売

2021年2月13日（土） 開場 13:15
開演 14:00

クラシックのいろは 2020
ブームを究める Vol.4
ピアノ小品でたどるブーム晩年の名曲



ピアノ
イリーナ・ミュージエワ

■会場 伊賀市文化会館

単発指定席 1,800円
自由席 一般 1,500円
SaMaZaMa Club会員 1,300円
高校生以下 500円
ペアチケット 2,400円

発売中



ナビゲーター
寺岡 清高

お問い合わせ

(公財)伊賀市文化都市協会 ☎0595(22)0511 Fax0595(22)0512 http://www.bunto.com
伊賀市文化会館 ☎0595(24)7015 青山ホール ☎0595(52)1109
あやま文化センター ☎0595(43)1125

年末年始の施設のご利用について

(公財)伊賀市文化都市協会が管理等する施設の年末年始のご利用について、休館日等となる施設がありますので下記よりご確認ください。

区分	施設名		休館日等
ホール	伊賀市文化会館	青山ホール	12月29日(火)～ 1月3日(日)
	あやま文化センター		
	伊賀市ミュージアム青山讃頌舎		
研究施設	ゆめテクノ伊賀		
文化財 施設	史跡旧崇光堂	入交家住宅	12月28日(月)～1月7日(木)
	旧小田小学校本館	赤井家住宅	
	城之越遺跡		

区分	施設名	休館日等
伊賀市体育施設	上野運動公園野球場	ゆめが丘テニスコート
	上野運動公園競技場	島ヶ原グラウンド
	上野運動公園スポーツセンター	阿山第一運動公園
	伊賀市民体育館	阿山第二運動公園
	伊賀市民弓道場	青山グラウンド
	しらさぎ運動公園	青山テニスコート
	伊賀上野武道館	阿山B&G海洋センター
	上野運動公園テニスコート	大山田B&G海洋センター
ゆめが丘多目的広場		1月1日(金)～4月16日(金) は芝生養生中のためご利用できません。

次回の発行は2月1日号になります。